

令和 7 年度第 2 回筑紫野市地域公共交通会議 会議録（要点記録）

期 日 令和 7 年 9 月 18 日（木）

時 間 13 : 30～14:10

場 所 筑紫野市役所 第 403 会議室

出席委員

平嶋 義伸委員、池田 舞委員、今雪 寛治委員、森岡 楓太委員（代理）、
町田 松雄委員、森 哲男委員、溝田 喜彦委員、福島 和人委員、
中村 昭治委員、永松 寿隆委員（代理）、山村 祐也委員、
川野 一代委員、辻 美貴善委員、大枝 良直委員、三重野 直美委員（代理）、
坂田 浩章委員、村山 弥生委員（名簿掲載順） 以上 17 人

欠席委員

井上 高志委員、高瀬 徹二委員、苅米 貴子委員 以上 3 人

事務局

企画政策部 宗貞企画政策部長

企画政策課 中尾企画政策課長、鶴澤企画政策担当係長、村上企画政策担当主任

傍聴人 1 人

【会議概要】

会 長	1. 開会 事務局の司会により開会。 2. 会長あいさつ 皆さん、こんにちは。本会議の会長を務めます、筑紫野市副市長の平嶋義伸でございます。委員の皆様にはご多用中にも関わらずご臨席を賜り、厚く御礼申し上げます。 昨今、バス利用者数の減少や運転手不足を背景として、全国各地で路線バスの減便・廃止が相次ぐという深刻な社会問題が生じております。全国の他自治体と同様、本市においてもこの傾向は顕著であり、地域公共交通の維持・確保は、極めて厳しい状況におかれています。 このような情勢のもと、市といたしましては、持続可能な地域公共交通体系の維持、充実を図るため、関係機関の皆さまと連携し、協議を重ねながら、適切な対応策を講じるべく検討を進めてまいりました。 本日の会議では、前回会議に引き続き、「バス路線廃止に対応した代替交通の導入」に
-----	--

事務局	についての協議をお願いするとともに、「上西山線湯町循環系統のダイヤ改正」について、西日本鉄道株式会社様から報告いただくことを予定しております。 委員の皆様には、本日も多様な観点からの貴重なご意見、活発なご議論をいただきたいと考えておりますので、最後までどうぞよろしくお願いいたします。 3. 出席者の紹介 出席者の紹介を行う。 なお、議案第1号「『交通空白』解消を図るための代替交通の導入について」の協議については、筑前町の区域を含めた案を提案することとしているため、臨時委員として、筑前町地域公共交通会議を代表し、筑前町企画課の村山 弥生課長が参加。
事務局	4. 議事 議案第1号 交通空白解消を図るための代替交通の導入について（協議） 事務局から以下の内容を説明 ・ 前回会議で承認された山家・筑紫・筑紫南地域における代替交通の導入にあたっての考え方を踏まえて作成したA I デマンド交通、路線不定期運行及び自家用有償旅客運送の運行計画（案）について説明。
会 長	事務局からの説明に対し、意見や質問はあるか。
委 員	山家地域の路線不定期運行第3便目の8時06分上西山発は、8時27分に筑紫駅東口着とのことだが、学生から8時30分には中学校に着かなければいけないので、少なくともあと5分早く到着するように調整して欲しいとの要望があった。
事務局	貴重なご意見として承る。要望に沿うことができないかダイヤを確認の上、運行事業者と協議させていただきたい。
会 長	上西山線の沿線自治体である筑前町地域公共交通会議を代表して筑前町企画課長にお越しいただいているので、上西山線の代替交通導入にあたり、筑前町地域公共交通会議であがった意見について、この場で、ご発言いただきたい。
委 員	筑前町地域公共交通会議で出た意見について計3点述べさせていただきたい。 1点目、筑紫野市が運行する代替交通機関を筑前町の住民も利用できるよう配慮いただきたい。また、利用方法など、必要な情報提供を筑前町へ随時行っていただきたい。 2点目、筑紫野市が運行する代替交通機関の乗降拠点を実現在の上西山線山家道バス停に設置する際は、筑前町が運行するオンデマンドバスとの乗り換えがスムーズにできるよう配慮いただきたい。 3点目、筑前町が運行するオンデマンドバスについて、ぜひ、直接筑紫駅に乗り入れできるようご協力いただきたい。

会 長	ただいま筑前町からのご意見がありましたけども事務局として何かございますか。
事務局	まず１点目、筑前町の皆さんが利用できるよという意見について、今回検討している代替交通は、筑前町民も利用できるよ検討している。また、筑紫野市としてもより多くの方に乗車してもらいたいという考えであるため、利用方法などを筑前町の皆さんに情報提供するなど、連携を図っていきたい。 ２点目の山家道バス停での乗り換えについて、山家道の乗降拠点、現在のバスのバス停の位置にあわせて設定する予定。筑前町のオンデマンドバスのミーティングポイントを調整いただければ容易に乗り継ぎ等はできるものと考えている。今後、しっかり連携をして進めていきたい。 ３点目の筑紫駅への乗り入れについては、許認可等の事情も絡んでくるため、運輸局の皆様のご指導等をいただきながら、協議をさせていただきたい。
会 長	その他、異議がないようなので、議案第１号について、承認とする。 したがって、廃止申出路線である「筑紫野線」及び「上西山線（山家）」に関しては、代替交通の確保を条件とし、承認することとする。 なお、今後、道路管理者への道路占用許可、九州運輸局への一般乗合旅客自動車運送事業の許可などの申請手続き等を行うにあたり、軽易な修正等が生じる可能性があるが、その対応については、事務局に一任することとする。
事務局	議案第２号 上西山線湯町循環系統のダイヤ改正について（報告） 西日本鉄道株式会社 池田委員から以下の内容を説明。 ・西鉄バス二日市株式会社の西日本鉄道株式会社への吸収合併に伴い労働協約に基づいたダイヤ作成をする必要があること及び、乗務員不足が非常に厳しい状況であることから、これまで２台のバスで２人の乗務員で運行していた平日・土曜日について、１０月１日から１台のバスで１人の乗務員での運行に変更するもの。 ・平日と土曜日は２９便から１５便に変更となり、現在の日祝ダイヤとほぼ同じとなる。 ・昼から夕方以降の時間帯は、断面通過人員が３～５名程度の利用にとどまる便もあることから減便するが、乗客が多い朝の時間帯については、運行を継続する。
会 長	事務局からの説明に対し、意見や質問はあるか。
委員一同	特になし。
会 長	異議がないようなので、議案第２号について、承認とするが、ダイヤ改正について、市民に対する十分な周知等の対応をお願いしたい。
事務局	５．事務連絡 特になし。

	6. 閉会 14 時 10 分閉会 以 上
--	---